



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ベリテ

コード番号 9904 URL <https://www.verite.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO兼管理本部長

(氏名) 米畑 博文

TEL 045-415-8821

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,873	△6.0	611	3.8	598	5.4	464	△13.7
2019年3月期	8,373	△0.9	589	5.2	567	△3.3	538	△8.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純 利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	17.09	—	8.8	7.4	7.8
2019年3月期	19.80	—	9.8	6.7	7.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 —百万円 2019年3月期 —百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	7,837	5,240	66.9	193.12
2019年3月期	8,288	5,346	64.5	196.51

(参考) 自己資本 2020年3月期 5,240百万円 2019年3月期 5,346百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・ フロー	投資活動によるキャッシュ・ フロー	財務活動によるキャッシュ・ フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	426	△72	△568	2,204
2019年3月期	580	△88	△871	2,418

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配 当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	16.00	0.00	16.00	0.00	32.00	870	161.6	15.8
2020年3月期	9.97	0.00	9.97	0.00	19.94	542	116.7	10.2
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

2021年3月期の配当につきましては、現段階で業績の予想が困難なため未定です。配当予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の業績予想につきましては、現時点では適正かつ合理的な算定が困難であることから未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	27,230,825 株	2019年3月期	27,230,825 株
2020年3月期	96,172 株	2019年3月期	26,092 株
2020年3月期	27,196,430 株	2019年3月期	27,204,753 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症が事業活動及び経営成績に与える影響により、業績予想の適正かつ合理的な算定が困難であることから、今回の業績予想を開示しておりません。なお今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの状況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、世界経済の減速を受けて輸出や生産を中心に弱さが長引く等、景況感の悪化は見られたものの、雇用・所得環境が改善されるなど緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、新型コロナウイルス感染症が内外経済に与える影響をはじめ、通商問題等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向などにより、景気の先行きは予断を許さない状況となっております。

このような経営環境下において、当社としましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当事業年度の売上高は7,873百万円(前年同期比6.0%減)、営業利益は611百万円(前年同期比3.8%増)、経常利益598百万円(前年同期比5.4%増)、当期純利益464百万円(前年同期比13.7%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における総資産は、7,837百万円となり、前事業年度末と比べ450百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債合計は、2,597百万円となり、前事業年度末と比べ344百万円減少いたしました。これは主に、買掛金の減少によるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は、5,240百万円となり、前事業年度末と比べ105百万円減少いたしました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.9%(前事業年度末は64.5%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末と比べ213百万円減少し、2,204百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は426百万円(前期は580百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は72百万円(前期は88百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出68百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は568百万円(前期は871百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出543百万円があったことによるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー指標は、次のとおりであります。

	2020年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2017年3月期
自己資本比率	66.9%	64.5%	66.1%	68.3%
時価ベースの自己資本比率	93.5%	130.6%	100.0%	43.1%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.6	1.9	1.2	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	21.8	23.5	34.5	24.2

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済普通株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため発令されている緊急事態宣言を受けて、主たる出店先である商業施設等の休業に合わせ、2020年4月末時点でヴェリシア店全15店舗を除く、ベリテ店が70店舗中70店舗、マハラジャ店が3店舗中3店舗、ミミカザリ店が1店舗中1店舗が休業を余儀なくされております。一方、2020年5月のゴールデンウィーク後に営業再開の動きが徐々に拡大しておりますが、今後の見通しにつきましては、現時点で業績予想の適正かつ合理的な算定を行うことが困難であるため、2021年3月期の業績予想及び配当予想の公表を見送ることといたします。今後、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的な配当の維持並びに将来の事業展開に備えた内部留保の充実、財務体質の強化等の必要性を考慮しつつ、第1四半期末日、及び第3四半期末日を基準日とする年2回の配当を基本として実施しております。

かかる方針のもと、当期は1株当たり19.94円の配当を行いました。

次期の配当につきましては、現段階で業績の予想が困難なため未定です。配当予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,429	2,215
受取手形	462	403
売掛金	552	386
商品	2,970	3,059
貯蔵品	110	108
前払費用	26	20
未収入金	36	53
預け金	338	235
その他	0	0
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,926	6,483
固定資産		
有形固定資産		
建物	421	437
減価償却累計額	△236	△250
建物(純額)	184	187
工具、器具及び備品	449	490
減価償却累計額	△318	△335
工具、器具及び備品(純額)	131	154
土地	97	97
リース資産	24	—
減価償却累計額	△22	—
リース資産(純額)	2	—
有形固定資産合計	416	439
無形固定資産		
商標権	0	0
ソフトウェア	10	75
無形固定資産合計	10	75
投資その他の資産		
投資有価証券	25	19
出資金	0	0
破産更生債権等	835	835
長期前払費用	14	12
敷金・差入保証金	590	583
繰延税金資産	296	218
その他	5	5
貸倒引当金	△835	△835
投資その他の資産合計	934	839
固定資産合計	1,361	1,354
資産合計	8,288	7,837

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	594	511
買掛金	492	362
短期借入金	1,100	1,100
リース債務	2	—
未払金	351	271
未払費用	150	123
未払配当金	7	7
未払法人税等	55	40
前受金	40	50
預り金	8	9
返品調整引当金	3	1
ポイント引当金	35	33
その他	57	43
流動負債合計	2,899	2,555
固定負債		
長期未払金	42	41
固定負債合計	42	41
負債合計	2,942	2,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金		
資本準備金	25	25
その他資本剰余金	4,678	4,678
資本剰余金合計	4,703	4,703
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	543	465
利益剰余金合計	543	465
自己株式	△4	△25
株主資本合計	5,342	5,242
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3	△2
評価・換算差額等合計	3	△2
純資産合計	5,346	5,240
負債純資産合計	8,288	7,837

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	8,373	7,873
売上原価		
商品期首たな卸高	3,107	2,970
当期商品仕入高	3,394	3,314
合計	6,502	6,285
他勘定振替高	6	4
商品期末たな卸高	2,970	3,059
商品売上原価	3,525	3,221
売上総利益	4,847	4,652
返品調整引当金戻入額	1	1
差引売上総利益	4,849	4,654
販売費及び一般管理費	4,260	4,042
営業利益	589	611
営業外収益		
受取配当金	0	1
その他	4	7
営業外収益合計	5	8
営業外費用		
支払利息	9	6
手形売却損	3	3
支払手数料	11	8
その他	2	1
営業外費用合計	27	21
経常利益	567	598
特別損失		
固定資産除却損	1	-
店舗撤退損	1	-
減損損失	6	14
特別損失合計	10	14
税引前当期純利益	557	583
法人税、住民税及び事業税	54	40
法人税等調整額	△35	78
法人税等合計	18	118
当期純利益	538	464

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余 金合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余 金合計		
当期首残高	100	25	4,678	4,703	874	874	△4	5,674
当期変動額								
剰余金の配当					△870	△870		△870
当期純利益					538	538		538
自己株式の取得							△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△331	△331	△0	△331
当期末残高	100	25	4,678	4,703	543	543	△4	5,342

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
当期首残高	10	10	5,684
当期変動額			
剰余金の配当			△870
当期純利益			538
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6	△6	△6
当期変動額合計	△6	△6	△338
当期末残高	3	3	5,346

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余 金合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余 金合計		
当期首残高	100	25	4,678	4,703	543	543	△4	5,342
当期変動額								
剰余金の配当					△542	△542		△542
当期純利益					464	464		464
自己株式の取得							△21	△21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△77	△77	△21	△99
当期末残高	100	25	4,678	4,703	465	465	△25	5,242

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
当期首残高	3	3	5,346
当期変動額			
剰余金の配当			△542
当期純利益			464
自己株式の取得			△21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6	△6	△6
当期変動額合計	△6	△6	△105
当期末残高	△2	△2	5,240

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	557	583
減価償却費	78	71
減損損失	6	14
固定資産除却損	1	—
店舗撤退損	1	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△1	△1
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	0	△1
為替差損益 (△は益)	0	0
支払手数料	11	8
支払利息	9	6
売上債権の増減額 (△は増加)	△120	224
たな卸資産の増減額 (△は増加)	50	△88
仕入債務の増減額 (△は減少)	△44	△212
その他	54	△107
小計	605	498
支払手数料の支払額	△13	△6
利息の支払額	△9	△6
法人税等の支払額	△17	△54
法人税等の還付額	20	△0
その他	△3	△3
営業活動によるキャッシュ・フロー	580	426
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△22	△22
定期預金の払戻による収入	22	22
有形固定資産の取得による支出	△82	△68
無形固定資産の取得による支出	△3	—
敷金・差入保証金の差入による支出	△30	△23
敷金・差入保証金の回収による収入	33	22
その他	△5	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△865	△543
その他	△5	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△871	△568
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△378	△213
現金及び現金同等物の期首残高	2,797	2,418
現金及び現金同等物の期末残高	2,418	2,204

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	196.51円	193.12円
1株当たり当期純利益金額	19.80円	17.09円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益金額(百万円)	538	464
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(百万円)	538	464
期中平均株式数(千株)	27,204	27,196

(重要な後発事象)

該当事項はありません。